

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024年 6月 19日

福井県知事 殿

提出者

住所 新潟県新潟市中央区東大通1-2-25
北越第一ビルディング5F氏名 五洋建設株式会社 北陸支店
支店長 東峰 裕之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-246-1381

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称 五洋建設株式会社 北陸支店

事業場の所在地 新潟県新潟市中央区東大通1-2-25
北越第一ビルディング5FD06

計画期間 2024年4月1日～2025年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類 D06 総合建設業

②事業の規模 受注金額(23年度実績) 6,828百万円(税別)

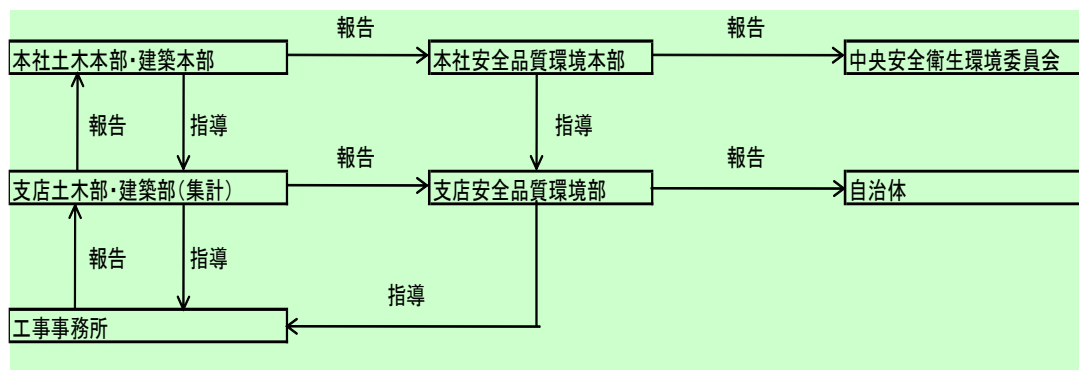
③従業員数 72名

④産業廃棄物の一連
の処理の工程工事事務所
⇒収集運搬業者への収集運搬委託
⇒中間処分業者への処分委託
※いずれも工事事務所との2者契約

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(2023年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	資料①の通り	
	排出量	1766.6	t
	(これまでに実施した取組)		
種類：工事特性による種類分け 取組：当社建設副産物管理要領による			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	資料②の通り	
	排出量	934	t
	(今後実施する予定の取組)		
種類：工事特性による種類分け 取組：当社建設副産物管理要領による			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：工事特性による種類分け 取組：当社建設副産物管理要領による
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：工事特性による種類分け 取組：当社建設副産物管理要領による

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	1766.6 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1766.6 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
種類：工事特性による種類分け 取組：当社建設副産物管理要領による			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	934 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	934 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
種類：工事特性による種類分け 取組：当社建設副産物管理要領による			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙① 産業廃棄物処理計画書／実施状況報告書の内訳書

事業場の名称	五洋建設株式会社 北陸支店					
内訳の区分	<input type="checkbox"/> 産廃計画	<input type="checkbox"/> 特管計画	<input checked="" type="checkbox"/> 産廃実施状況	<input type="checkbox"/> 特管実施状況	内容年度	令和5年度

(単位:トン)

廃棄物の種類	前年度の発生量の目標	発生量 A	自社内での処理状況								委託先での処理状況						再 掲			
			自己中間処理をしない			自己中間処理をする					委託処理量 J (D+I) ⑧	優良業者への委託量	委託中間処理				委託後直接最終処分量 O	再生利用量 P (B+G+M)	減量化量 Q (E-F)+(K-L)	最終処分量 R (C+H+N+O)
			自己再生利用量 B ②	自己最終処分量 C ③	直接委託処理量 D	自己中間処理量 E ④	自己中間処理後残さ量 F ⑤	自己中間処理後					委託中間処理量 K	委託中間処理後残さ量 L	委託中間処理後					
								自己再生利用量 G ⑥	自己最終処分量 H ⑦	委託処理量 I					再生利用量 M	最終処分量 N				
施行規則様式との対応関係→	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦													
コンクリート塊	50.0	1,407.3		1,407.3						1,407.3		1,407.3		1,407.3			1,407.3	1,407.3	0.0	
アスコン塊	50.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
その他のがれき類(石綿含む)	5.0	0.3		0.3						0.3		0.3		0.3			0.3	0.3	0.0	
ガラス・陶磁器くず	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
廃プラスチック類	0.0	1.1		1.1						1.1		1.1		1.1			1.1	1.1	0.0	
金属くず	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
混合廃棄物(安定型)	5.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
混合廃棄物(管理型含む)	0.0	10.4		10.4						10.4		10.4		10.4			10.4	10.4	0.0	
建設汚泥	10.0	0.2		0.2						0.2		0.2		0.2			0.2	0.2	0.0	
紙くず	5.0	0.1		0.1						0.1		0.1		0.1			0.1	0.1	0.0	
木くず	10.0	347.2		347.2						347.2		347.2		347.2			347.2	347.2	0.0	
繊維くず	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
廃石膏ボード	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
廃石綿当	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
その他特管物(廃油。廃アルカリ等)	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
その他	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
合計	135.0	1,766.6	0.0	0.0	1,766.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,766.6	0.0	1,766.6	0.0	1,766.6	0.0	0.0	1,766.6	1,766.6	0.0

別紙② 産業廃棄物処理計画書／実施状況報告書の内訳書

事業場の名称	五洋建設株式会社 北陸支店		
内訳の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産廃計画 <input type="checkbox"/> 特管計画 <input type="checkbox"/> 産廃実施状況 <input type="checkbox"/> 特管実施状況	内容年度	令和6年度

(単位:トン)

廃棄物の種類	前年度の発生量	今年度の目標発生量	自社内での処理状況								委託先での処理状況						再掲			
			自己中間処理をしない			自己中間処理をする					委託処理量 J (D+I) ⑧	優良業者への委託量	委託中間処理			委託後直接最終処分量 O	再生利用量 P (B+G+M)	減量化量 Q (E-F)+(K-L)	最終処分量 R (C+H+N+O)	
			自己再生利用量 B ②	自己最終処分量 C ③	直接委託処理量 D	自己中間処理量 E ④	自己中間処理後残さ量 F ⑤	自己中間処理後					委託中間処理量 K	委託中間処理後残さ量 L	委託中間処理後					
								自己再生利用量 G ⑥	自己最終処分量 H ⑦	委託処理量 I					再生利用量 M					最終処分量 N
施行規則様式との対応関係→	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧												
コンクリート塊	1,407.3	844.0		844.0						844.0		50.0		50.0			50.0	50.0	0.0	
アスコン塊	0.0	0.0		0.0						0.0		10.0		10.0			10.0	10.0	0.0	
その他のがれき類(石綿含む)	0.3	50.0		50.0						50.0		50.0		50.0			50.0	50.0	0.0	
ガラス・陶磁器くず	0.0	5.0		5.0						5.0		5.0		5.0			5.0	5.0	0.0	
廃プラスチック類	1.1	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
金属くず	0.0	10.0		10.0						10.0		10.0		10.0			10.0	10.0	0.0	
混合廃棄物(安定型)	0.0	0.0		0.0						0.0		5.0		5.0			5.0	5.0	0.0	
混合廃棄物(管理型含む)	10.4	4.0		4.0						4.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
建設汚泥	0.2	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
紙くず	0.1	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
木くず	347.2	20.0		20.0						20.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
繊維くず	0.0	1.0		1.0						1.0		5.0		5.0			5.0	5.0	0.0	
廃石膏ボード	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
廃石綿当	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
その他特管物(廃油。廃アルカリ等)	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
その他	0.0	0.0		0.0						0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	
合計	1,766.6	934.0	0.0	0.0	934.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	934.0		135.0	0.0	135.0	0.0	0.0	135.0	135.0	0.0